

種類別明細書（増加資産用）の記載例

申告年度を記入してください。

資産の数量を記入して下さい。
同じ資産でも取得年月が異なる
ものは、分けて記入して下さい。

増加する資産について、1～4のいずれかに○をつけてください。

- 1…新品取得
- 2…中古品取得
- 3…移動による受入れ
- 4…その他

令和 XX 年度

種類別明細書（増加資産・全資産用）

記載する必要はありません。

資産の種類に応じて、1～6の数字を記入して下さい。
1…構築物
2…機械及び装置
3…船舶
4…航空機
5…車両及び運搬具
6…工具器具及び備品

資産の取得年月を記入して下さい。また、年号は以下の対応する数字をご記入下さい。

- 1…明治
- 2…大正
- 3…昭和
- 4…平成
- 5…令和

取得価額を記入して下さい。

「減価償却資産の耐用年数等に関する省令別表第1、第2等」に掲げる耐用年数を記入して下さい。

償却資産申告書（償却資産課税台帳）の（二）合計額に一致します。

所有者コード

資産の名称等

価額

所有者名

大和高田税務プラスチック株式会社

枚のうち
二
1
枚目
十
六
号
様
式
別
表
一

1
1
摘要

行 号	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月			取得価額(イ)			耐用年数	減価残存率	価額(ハ)	※課税標準の特例 率 コード	課税標準額	増 加 事 由	
				年 号	年	月	千	百	万							
01	1	アスファルト舗装	1	4	28	2	千	百	万	10	0.	千	百	万	2・3・4	
02	2	太陽光発電設備	1	4	29	3	千	百	万	17	0.	千	百	万	2・3・4	
03	2	射出機	1	4	27	5	千	百	万	8	0.	千	百	万	1・2・3・4	
04	2	射出機	1	5	X	6	千	百	万	2	000	千	百	万	2・3・4	
05	5	フォークリフト	1	4	27	5	千	百	万	1	200	千	百	万	2・3・4	
06	6	エアコン	1	4	30	6	千	百	万	160	000	千	百	万	2・3・4	
07	6	パソコン	2	4	30	8	千	百	万	350	000	千	百	万	2・3・4	
08	6	応接セット	1	5	X	11	千	百	万	340	000	千	百	万	1・2・3・4 奈良支店から移動	
09							千	百	万	0		千	百	万	1・2	
10							千	百	万	0		千	百	万	1・2	
11							千	百	万	0		千	百	万	1・2	
12							千	百	万	0		千	百	万	1・2	
13							千	百	万	0		千	百	万	1・2	
14							千	百	万	0		千	百	万	1・2	
15							千	百	万	0		千	百	万	1・2	
16							千	百	万	0		千	百	万	1・2	
17							千	百	万	0		千	百	万	1・2	
18							千	百	万	0		千	百	万	1・2	
19							千	百	万	0		千	百	万	1・2	
20							千	百	万	0		千	百	万	1・2	
小計										24	050	000	千	百	万	2・3・4

注意 「増加事由」の欄は、1新品取得、2中古品取得、3移動による受入れ、4その他のいずれかに○印をつけてください。